

ご挨拶

日本バルカー工業株式会社
代表取締役社長 兼 CEO

瀧澤 利一



謹んで新年のご祝詞を申し上げます。

読者の皆さまには日頃より本誌をご愛読いただき洵に有難く厚く御礼申し上げます。

昨年の世界経済は、依然として不透明ななかで推移した一年となりました。欧米では財政・金融問題が断続的に発生、アジアではGDP世界第2位の中国においても成長スピードの鈍化がみられるなど、世界経済の回復は弱含みとなっています。一方日本国内では、ようやく長いデフレから脱しつつあり、また2020年の東京オリンピック開催が決まるなど、少しずつ明るさが見えてまいりました。

こうした状況のなか、当社はあらゆる変化を新たな成長へのチャンスと捉え、中期経営計画“NV・S6”を基軸に挑戦を続けております。成長分野、成長市場への積極的な事業展開と、徹底した事業の合理化を進め、CSR経営の推進、人材育成の強化により、グローバル市場で勝ち抜く企業を実現してまいります。

その実現に向け、当社ではこれまで培ったコア技術を基に、成長分野である「環境」「エネルギー」分野においては、新たな差別化技術の創出により、機能膜などの高付加価値製品の展開を図り、ふっ素樹脂の特性活用を進めています。また、成長市場である中国・ASEANに対しては、ローカルニーズに即した新製品開発を進めるとともに、シールエンジニアリングをより高め、安全・安心を実現するソフト&ハードの提供に力を入れています。本誌におきましては、よりシビアな高温環境下においても安全・安心に使用できる製品・技術をテーマに取り上げ、「耐熱性能に優れた製品と技術」特集としてご紹介させていただいております。

今後とも社会に貢献できる技術開発・製品開発を進め、お客さまに感動いただける製品・サービスをお届けいたします。同時にタイムリーな技術情報のご提供にも努めてまいります。本誌が当社製品をご理解いただく一助になれば幸いです。

最後になりましたが、今後とも一層のお引き立てを賜りますようお願い申し上げますとともに、読者の皆さまの益々のご発展を祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。